

上部内視鏡検査時の 飛沫防止マスク

特許出願中

鼻と口全体を覆うことで検査時の飛沫を防ぎます。
内視鏡検査時の感染リスクを低減します。

挿入口のフィルムに伸縮性のある素材を使うことにより、スコープとの密着性を高め、飛沫の漏れを防ぎます。

安心



便利

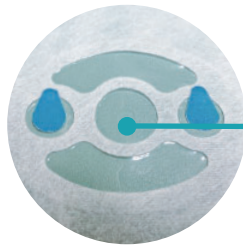
マスクを装着したままカテーテルを挿入して唾液の吸引が可能です。

安全

透明フィルムでマウスピースの装着状況が見えるため、検査中にマウスピースがズレても気付くことができます。



検査中に摩擦による抵抗を感じたら、潤滑剤を追加塗布してください。よりスムーズに操作できます。

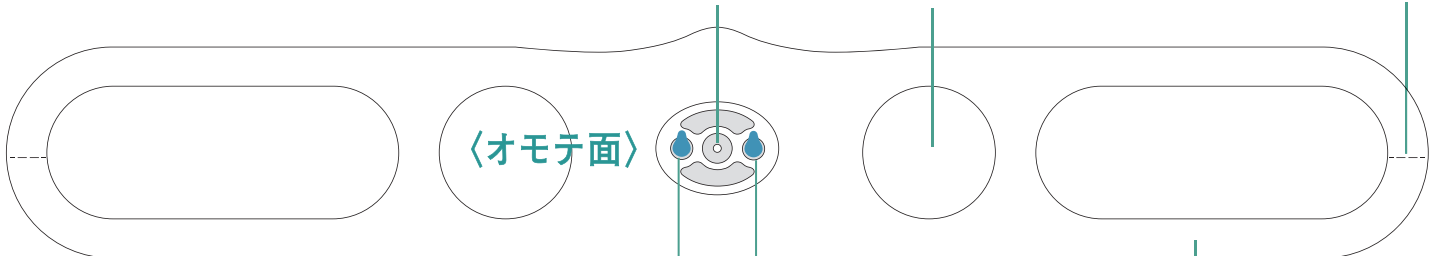


伸縮性のある透明フィルム(ウレタン)が、スコープの動きに柔軟に追従して操作性を高め、マスクの巻き込みを防ぎます。

スコープ挿入口

耳掛けホール

切り取り線



〈オモテ面〉

吸引チューブ挿入口(シール)

上下に切り離して、後頭部で結ぶ

IZUMI

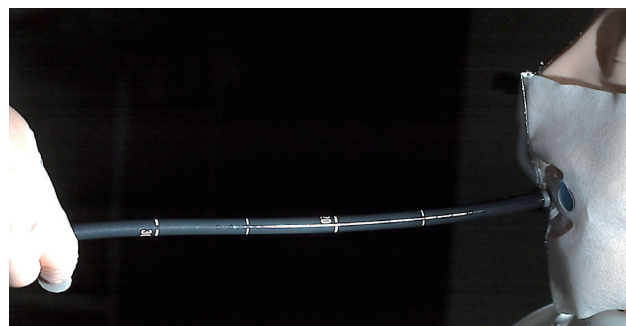
上部内視鏡検査中の飛沫リスクから 技術者や介助者、周辺環境を守ります。

飛沫可視化実験によりマスクによる飛沫防止効果を確認。

自社による飛沫可視化実験 〈マスク未着用時〉



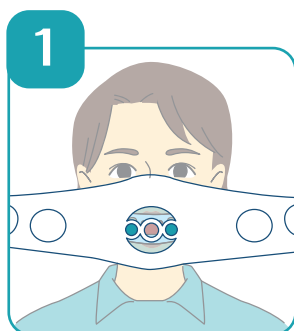
〈マスク着用時〉



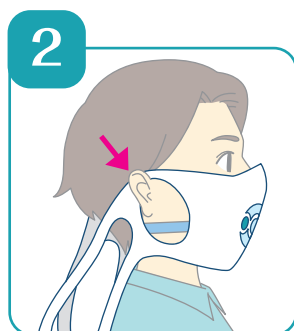
マスク着用(右)により、マウスピース挿入口から拡散する飛沫に見立てた水滴が低減する、という結果を得ました。
(内視鏡径Φ8.9mm想定)

3箇所^{*}を固定する確実な装着で、処置中のズレを防ぎます。

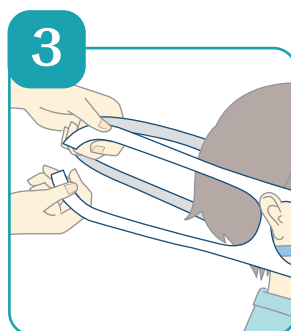
装着手順



マウスピース装着後、マウスピースとスコープ挿入口を合わせる。



マスクを両耳にかける。ホールを耳に引っかけることで後ろで結んだ紐のズレを防止する。



残りの輪を後ろに伸ばして、ミシン線で切り離す。



切り離して紐状になったものを、上下それぞれに左右を結ぶ。

サイズ	970mm×143mm		
材質	不織布(ポリエステル)／ウレタンフィルム		
型番	NI-01	JAN	4524855002805

泉株式会社

東京都品川区上大崎3丁目1番1号 JR東急目黒ビル15階

●商品に関するお問い合わせは下記の電話番号まで

(03)5719-7482

<http://izumi-cosmo.co.jp/medical/>